



「メディポリスの現状と取り組み」

2017年 春号

メディポリス国際陽子線治療センター
センター長 荻野 尚



この度、菱川 良夫 初代センター長から引き継ぎ、2017年3月よりセンター長に就任いたしました荻野 尚（おぎの たかし）と申し上げます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

陽子線治療は、がん病巣に対して高精度なピンポイント照射を行う事により副作用も少なく、切らずに治療できる事から「からだにやさしい治療法」として、多くの方々にがん治療の選択肢の一つとして認知頂いております。

紹介元医療機関や地元指宿市内の医療機関と連携しながら、巨大な治療機器と職員のチーム力を結集し、日々治療を行っております。

2011年の1月から治療を開始し、鹿児島県内、日本国内、海外から多くの患者さんが来られております。主に前立腺がん・肺がん・肝臓がん・頭頸部がんなど様々な疾患の治療を行っており、2017年2月現在で2,036名の患者さんに治療を行いました。

その中でも陽子線治療の特徴を生かして、全体の約1割（200名程）に及ぶ切除不能局所進行膵臓がん治療を行い、良好な治療成績をあげております。

また、センター開設以来、「早期乳がん治療」の研究を進めており、昨年6月までに4例の臨床試験を行い、無事終了いたしました。現在は、

治療データ分析と経過観察を行いながら、次のステップである第Ⅱ相臨床試験の準備を進めております。

昨年4月から公的保険適用になった「小児がん」に関しては、鹿児島大学病院と連携させて頂き、2名の患者さんに治療を行いました。

2,000名以上の治療実績を踏まえて、更なる挑戦を進めて参ります。

当センターは、鹿児島県指宿市にあり、広大な敷地を有する「メディポリス指宿」の敷地内にごございます。すぐ横に「指宿ベイテラス ホテル&スパ」というリゾートホテルがあり、患者さん・ご家族は、このホテルに滞在しながら治療を受けておられます。

治療前後の時間を、ホテルの温泉、プール、南薩の観光地巡り・ゴルフ・釣りなど、されている方もいらっしゃいます。治療滞在期間を「人生のリセット」と位置付ける方も多くおられます。国内には現在12の陽子線治療施設がありますが、リゾートに位置するのは唯一我々の施設のみです。ですので、ここでは「心にもやさしい」治療が提供できます。

南国、指宿のリゾートで「からだと心にやさしいがん治療」を行い、患者さん一人一人と向き合いながら「幸せな医療の提供」を心がけ、職員一同取り組んで参ります。引き続き皆様方の多大なるご支援をお願い申し上げます。



「中国の患者さん 指宿滞在記」

メディポリス国際陽子線治療センター

国際連携室 中国担当 喻 平
才 娜



中国湖南省出身で13歳のT君は、中国で2度の脊索腫手術を行いました。あまり経過が良くなく、中国医師の勧めにより昨年11月から当センターで治療をする事になりました。お母さんと一緒に治療に来られ、治療開始時は、緊張と慣れない海外生活に、少しふさぎ込む様子が多々見受けられました。中国担当者・治療技師と協力して、T君を様々な面でサポート致しました。

ある日の会話の中で、お二人は治療終了後、ほとんど部屋にいる時間が多く、外出していない事に気づきました。笑顔が少なく、どこか不安げな親子に「今度の休みに一緒に出掛けてみよう」と提案すると、お二人とも大喜び。予定を組んで、指宿市内巡りと平川動物公園に一緒に出掛けました。動物園では、大好きなキリンに餌をあげる時の無邪気な笑顔は、今でも忘れられません。その日以降、治療時に笑顔がでようになり、スムーズな治療が行われました。患者さんの「心のケア」が最も重要だと彼に改めて教えられました。治療最終日に親子から、暖かい感謝の言葉と丁寧に折られた「折鶴」を頂き、親子と職員で感無量になるシーンがありました。

これからも私共は、国内外の患者さんへ「幸せな医療の提供」の実践に取り組んで行こうと、再認識した患者さんになりました。



治療症例実績 2017年2月16日現在

2,036件

前立腺 696 肺 381 肝・胆管 416 腎 16
頭頸部 97 膵 193 骨軟部 47 転移(骨/
リンパ節) 134 その他 56

2011年1月より治療開始し、2,000件以上の治療実績がございます。

一般社団法人 メディポリス医学研究所

メディポリス国際陽子線治療センター

〒891-0304 鹿児島県指宿市東方 5188 番地

TEL 0993-23-5188

FAX 0993-24-3450

<http://www.medipolis-ptrc.org>

患者さん相談窓口電話

0993-24-3456

(受付時間：平日 8:30～16:30)